

あなたの疑問・質問にお答えします

図書館に関する

素朴な疑問コーナー

Q & A

「データベース検索」編

Q 私もこのごろ度々図書館の蔵書検索をして、その結果、配架場所が書庫BFという本が多くて、書庫に入って本を見ることを覚えました。「データベース検索」から、いろいろのデータが集められるということなので、もっと詳しく知りたいです。

A 図書館ホームページの「データベース検索」から接続することができます。外部データベースは次のとおりです。

次のデータベースは辞書・事典です。

Japan Knowledge [ネットアドバンス社作成の主要辞書・事典DB] (学内のみ)

Kenkyusha Online Dictionary [研究社作成の英和・和英辞書の複合検索DB] (学内のみ)

Encyclopaedia Britannica Online [『ブリタニカ百科事典(英語版)』のDB] (学内のみ)

次のデータベースは雑誌や研究紀要に掲載された論文を検索することができます。

日外Web Service MAGAZINEPLUS [日外アソシエーツ作成の雑誌、紀要の記事索引DB]

(本学図書館の所蔵データがわかります)(学内のみ)

国立情報学研究所GeNii 国立情報学研究所CiNii (学外からもアクセス可)

次のデータベースは電子ジャーナルです。全文をみることができます。

EBSCO Master File Premier [アメリカ、エブスコ社作成の外国雑誌DB] (学内のみ)

EBSCO Newspaper Source [アメリカ、エブスコ社作成の英字新聞DB] (学内のみ)

EBSCO Fuente Academica [アメリカ、エブスコ社作成のスペイン語雑誌のDB] (学内のみ)

NewsBank Newspapers-International [アメリカ、ニュースバンク社作成の英字新聞DB]

(学内のみ)

朝日新聞 聞蔵 ビジュアル・フォーライブラリー [朝日新聞の記事検索DB] (学内のみ)

次のデータベースは出版された図書について知ることができます。

J-BISC (明治期～現在) [国立国会図書館の蔵書検索CD-ROM DB] (学内のみ)

国立国会図書館 NDL-OPAC [国立国会図書館の蔵書検索DB] (学外からもアクセス可)

国立情報学研究所 Webcat [全国の大学等の所蔵DB] (学外からもアクセス可)

Webcatは所蔵館を、Webcat Plusでは図書の内容等を知ることができます。

その他

e-レファレンスツール [日外アソシエーツ作成のレファレンスツール] (学内のみ)

「学内のみ」の場合は学内の端末から、「インターネット端末から自由に使えます」という場合は、どちらからでも自由に利用することができます。どうぞご利用ください。